岩盤ボーリング柱状図

調査名	砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託（ボタ谷川）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	R2-Bor.No.3	調査位置	広島県呉市宮原	北緯	34° 13′ 36.9517″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和2年 9月 8日～ 令和2年 9月 9日	東経	132° 33′ 38.3742″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 115.63m	角度	180 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	5.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦製　DO-DR型
					エンジン：ヤンマー TF-90M　ポンプ：組込みBG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
1	114.63	1.00		礫混じり砂	暗茶褐～褐								細～中砂主体。植物根混入する。全体的にφ10～20mm程度の亜角礫を混入する。GL-0.50m付近、φ30～40mm程度の亜角礫を含む。	9/9 無し
2	113.63	2.00		強風化花崗岩	黄茶褐	w4	h3	E	VI	d	DL		DL級花崗岩。土砂状で採取される。強風化しており、長石が軟質化している。指圧で容易に破砕する。	
	113.03	2.60		風化花崗岩	灰茶褐						DM		DM級の風化花崗岩。指圧～ハンマー軽打で破砕する。	
3				風化花崗岩	茶褐～灰茶褐	w3	h2	D	V		DH		DH級花崗岩。コア肌粗い。土砂状～岩片状で採取される。ハンマー軽打で破砕される。深度方向にコアの状態良くなる。	
4														
5	110.63	5.00												
6														
7														
8														
9														
10														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
14	1.15	14		
	1.45	300		
22	2.15	22		
	2.45	300		
50以上	3.15	50	260	
	3.41	260		
50以上	4.15	50	190	
	4.34	190		
50以上	5.05	50	50	
	5.10	50		

深度－N値図

原位置試験

室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
9/8	60	66／ケーシング	W／M	1	70	0	W1 0	0
	80		W／M	1	80	1	W2 10	10
9/9	70	66	W／M	2	80	1	W2 12	12